

この据付説明書は、リモコン関連の据付方法・注意事項を記載しております。
室内ユニット・室外ユニット・他に付属の説明書と合わせてご覧ください。
正しく工事をいただくために、工事前に、必ずこの説明書をよくお読みください。

1. 安全上のご注意

●工事前の、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく据付工事をしてください。

いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
△警告 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。

△注意 誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う可能性、または物的損害の可能性があるもの。

状況によっては重大な結果に結びつく可能性もあるもの。

●本文中に使われる「絵表示」の意味は次の通りです。

絶対にならないでください。必ず指示とおりに行ってください。

●お使いになる方は、この取扱説明書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事される方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。



△警告

●据付は、お買上げの販売店または専門業者に依頼する。

ご自分で据付工事をされ不備があると、感電、火災、故障の原因になります。

●据付工事は、この据付説明書に従って確実に行う。

据付に不備があると感電、火災、故障の原因になります。

●据付工事部品は必ず付属品および指定部品を使用する。

当社指定の部品を使用しないと、落下、火災、感電の原因になります。

●据付は、重量に十分耐える所に確実に行う。

強度が不足している場合は、本機の落下などにより、ケガの原因になります。

●電気工事は電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」および据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する。

電源回路容量不足や施工不備があると感電、火災などの原因になります。

●据付工事は、必ず電源を断て行う。

感電、故障や動作不良の原因になります。

●改修は絶対にしない。また、修理はお買上げの販売店に相談する。

修理に不備があると、水漏れや感電、火災などの原因になります。

●移動再設置する場合は、販売店または専門業者に相談する。

据付に不備があると感電、火災、故障の原因になります。

●修理・点検に際して「電源ブレーカ」を必ずOFFにする。

修理・点検にあたって、電源ブレーカがONのままだと、感電およびケガの原因になります。

●特殊環境、可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがあるところへ設置しない。
油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところや、酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところで使用すると、著しい性能の低下・腐食による感電、火災、故障の原因になります。

●大量の水蒸気が発生するところ・結露するところには設置しない。

感電、火災、故障の原因になります。

●洗濯室など水のかかる所では使用しない。

感電、火災、故障の原因になります。

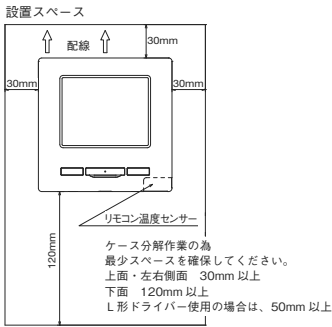
●ぬれた手で操作しない。

感電の原因になることがあります。

3. 据付場所

図の設置スペースを確保してください。
また、据付方式は「スイッチボックスを使用」の場合、「壁面に直接据付」の場合の選択が可能です。
配線取出方向は「背面」、「上面中央」または「上面左」の場合の選択が可能です。
据付方式と配線取出場所を考慮のうえ、据付場所を決めてください。

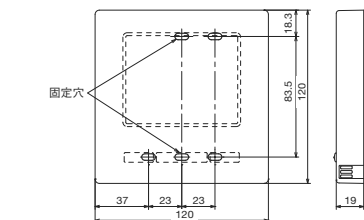
室内機にエアフィルター自動昇降機能付パネルを採用される場合は、グリルの昇降が確認しやすい場所としてください。



4. 据付・配線工事

リモコンの据付・配線工事は下記に従って実施ください。

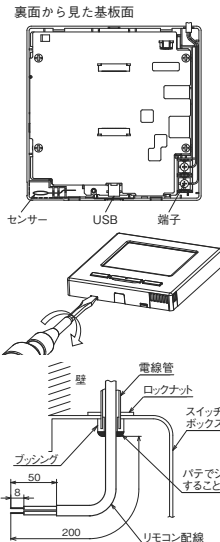
正面から見た取り付け寸法図



リモコンの上下ケースの分離
・リモコン下面の凹部にマイナスドライバー等を挿し込んで軽くねじって外してください。ケースを傷つけない様、ドライバー先端にテープなどを貼ることをおすすめします。
取り外した上ケースは、水分・ゴミが付かないようにしてください。

スイッチボックスを使用する場合（配線方向「背面」の場合）

①スイッチボックスとリモコン配線をあらかじめ埋め込んでおきます。
リモコン配線引込口はパテでシールしてください。



△警告

●本機を水洗いしない。
感電、火災、故障の原因になります。

●配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。
接続や固定が不完全な場合は、発熱、火災等の原因になります。

●リモコンケーブル引込口をパテでシールする。
水分・ホコリ・虫などが浸入すると、感電・火災・故障の原因になります。
また、水分が浸入すると画面表示不良の原因になります。

●病院・通信事業所などに据付する場合、ノイズに対する備えを行うこと。
インバータ・機器・自家発電機・高周波医療機器・無線通信機器などの影響により、誤動作や故障の原因になります。
リモコン側から医療機器・通信機器への影響により、医療行為の妨げ・映像放送の乱れや雑音の弊害が生じる原因になります。

●リモコンの上ケースおよびUSB端子カバーを取り外したまま放置しない。
水分・ホコリ・虫などが浸入すると、感電・火災・故障の原因になります。

△注意

●リモコンを下記場所に設置しない。

- (1) リモコンの変形・誤動作・故障の原因になる場合があります。
 - ・直射日光のあたる場所
 - ・周囲温度が0℃以下、40℃以上になる場所。
 - ・取付面に凹凸のある場所。
 - ・取付部が強度を有しない場所。
- (2) リモコン内部部品へ水分が付着し、画面表示不良の原因になります。
 - ・リモコンが結露する湿度の高い場所
 - ・水がかかる場所
- (3) リモコンの温度センサーを使用して室内温度を検知する場合、正確な室温を検知できない場合があります。
 - ・部屋平均的な温度を検知できない場所。
 - ・熱源の影響を受ける場所。
 - ・ドアの開閉による室外空気の影響を受ける場所。
 - ・直射日光やエアコンから吹き出した風が直接当たる場所。
 - ・室内温度と室内温度の差が大きい場所。
- (4) 室内機にエアフィルター自動昇降機能付パネルを使用する場合、昇降動作を確認できない場合があります。
 - ・室内ユニットが見えない場所。

●パソコンにUSBで接続する場合、専用のソフトウェアを使用する。
パソコンに他のUSB機器とリモコンを同時に接続しない。
リモコン・パソコンの誤動作・故障の原因になります。

2. 部品確認

下記が付属されています。

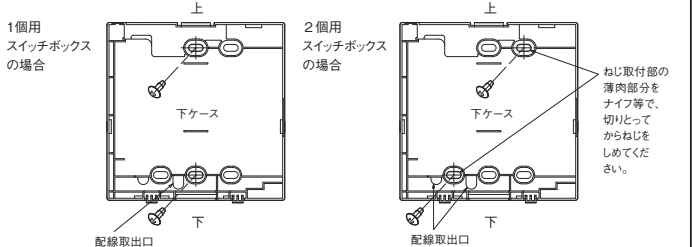
付属品	リモコン本体、木ねじ(φ 3.5 × 16)2本、取扱説明書・据付工事説明書
-----	--

現地手配部品は、以下です。各々の据付方法に従い準備してください。

品名	所要量	記 事	延長距離が100mを超える場合 リモコンケース内を通る配線は 最大0.5mm ² 以下とし、リモコン 外部の近傍で配線接続により、 サイズ変更してください。配線 する際は水分等が浸入しない様 な処置をおこなってください。
スイッチボックス 1個用 又は 2個用 (JIS C8340)	1	壁面に直接据付ける場合は 不要です。	
薄銅電線管 (JIS C8305)	必要量		
ロックナット・ブッシング (JIS C8330)	必要量		
モール (JIS C8425)	必要量	リモコンケーブルを壁面に 通わず場合に必要です。	200m 以内 0.5mm ² × 2 心
パテ	適量	隙間シール用	300m 以内 0.75mm ² × 2 心
モリヤンカー	必要量		400m 以内 1.25mm ² × 2 心
リモコンケーブル (0.3mm ² × 2 線)	必要量	100m を超える場合は右表	600m 以内 2.0mm ² × 2 心

4. 据付・配線工事（つづき）

②下ケースに配線を通した後、スイッチボックスに2箇所固定してください。



③リモコン端子X、Yと室内ユニットの端子X、Yを接続してください。配線X、Yの極性はありません。リモコン上ケース端子ねじで配線を固定してください。
④リモコン配線が噛みこまないように、上ケースを取付けてください。

配線接続時のご注意

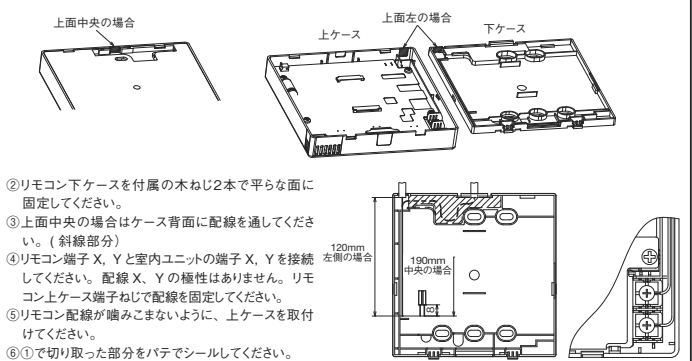
リモコンケース内を通る配線は0.5 mm²以下とし、シースを噛みこまない様に接続してください。

配線接続は、手締め(0.7N・m以下)で行ってください。
電動ドライバーを使用すると、故障や変形の原因になることがあります。

スイッチボックスを使用しない場合（配線取出「上面中央」「上面左」の場合）

①ケース薄肉部を配線太さに合わせ切り取ってください。

上面中央の場合は、上下ケース分解前に切り取ってください。基板内部への影響が少なく作業がやり易くなります。
上面左の場合は、基板内部への影響を与えない様に切り取ってください。破片が内部に残らない様に注意してください。



- ②リモコン下ケースを付属の木ねじ2本で平らな面に固定してください。
- ③上面中央の場合はケース背面に配線を通してください。（斜線部分）
- ④リモコン端子X、Yと室内ユニットの端子X、Yを接続してください。配線X、Yの極性はありません。リモコン上ケース端子ねじで配線を固定してください。
- ⑤リモコン配線が噛みこまないように、上ケースを取付けてください。
- ⑥①で切り取った部分をパテでシールしてください。

お知らせ：停止中のみ操作可能

10. サービス・メンテ方法（つづき）

運転 送風運転開始。
停止 送風運転停止。

次回点検日を入力すると、点検月の運転開始／停止時メッセージが表示されます。
表示は、次回点検日を更新するとリセットされます。

設定なし をタッチするとメッセージは表示されません。

13 運転データ画面 #1

全更新

項目選択

項目

000

室内外機

項目	データ	表示
01 運転モード	常運転	✓
02 運転時間	10:00	✓
03 残り運転時間	20:00	✓
04 電力消費	200W	✓
05 運転モード選択 #1	10	✓

運転表示

次ページ

戻る

14 運転データ画面 #2

全更新

項目選択

項目

000

室内外機

項目	データ	表示
06 室内空気温度	10℃	✓
07 室外空気温度	15℃	✓
08 室内湿度	50%	✓
09 室内湿度設定	50%	✓
10 室外湿度	51.1%	✓
11 室外湿度設定	50%	✓

運転表示

次ページ

戻る

15 運転データ画面 #3

全更新

項目選択

項目

000

室内外機

項目	データ	表示
12 室内空気湿度	25.5%	✓
13 室内湿度	25%	✓
14 室内湿度	24.1%	✓
15 室内湿度	26.2%	✓
16 室内湿度	25.1%	✓
17 室内湿度	25.1%	✓

運転表示

次ページ

戻る

運転データが表示されます。**【全更新】**タッチで全データが更新されます。
データを自動更新させて表示したい場合、6項目まで選択できます。6項目選択後、**【選択表示】**ボタンをタッチすると図の画面に変わります。

[illegible]

10. サービス・メンテ方法（つづき）

⑨異常時運転データ表示 #6		⑨異常時運転データ表示 #7		⑨異常時運転データ消去	
車庫番(1) 異常コード		車庫番(1) 異常コード		車庫番(1) 異常コード	
室内機 000	異常コード E00	室内機 000	異常コード E00	室内機	
項目	内容	項目	内容	項目	内容
34 室外機方運転	停止	35 室外機方運転	停止	35 室外機方運転	停止
36 圧縮機	ON	36 圧縮機	ON	36 圧縮機	ON
37 フリツ運転	OFF	37 フリツ運転	OFF	37 フリツ運転	OFF
38 運転時間経過	なし	38 運転時間経過	なし	38 運転時間経過	なし
前ページ 次ページ 戻る		前ページ 戻る		はい いいえ 操作を選択してください。 戻る	

異常時運転データが消去されます。

⑤ 定期点検リセット

定期点検リセット

定期点検もリセットしますか？

はい

⑥ お掃除パネル点検

お掃除パネル点検

駆動部点検完了

位置調整指導

位置合わせ完了

点検お掃除運転

⑦ 室内設定保存

室内設定保存

室内設定を保存

室内設定自動保存

保存データが転送

設定を選択してください

戻る

操作を選択してください

戻る

操作を選択してください

戻る

定期点検リセット操作により、時間カウントがリセットされます。

フィルター自動清掃パネル組込みの場合。お掃除パネル説明書を参照ください。

毎日の自動保存時刻を設定します。
設定なしを選択すると、自動保存は行いません。

転送する室内ユニットを選択すると、確認画面が表示されますので、データ転送を行ってください。

お知らせ
室内機基板を交換したが、設定内容が判らなくなったことはありませんか？
リモコンに室内機設定を保存しておくと、[保存データの転送]により、保存されたデータを室内機に書込まれます。

10. サービス・メンテ方法（つづき）

⑨運転データ画面 #7

全更新

実行日時

2000 年 00 月 00 日 00 時 00 分

実行場所

000 号機外壁

項目

データ

表示

⑨運転データ1温度

51.0℃

⑨運転データ2温度

51.0℃

運転表示

前ページ

戻る

表示項目をすべて確認してください。

⑩運転データ個別表示画面

実行日時

2000 年 00 月 00 日 00 時 00 分

運転モード

冷蔵

設定温度

28℃

現在温度

28℃

リモコン温度

28℃

室内熱交換度 1

10℃

室内熱交換度 2

15℃

戻る

⑪点検表示メニュー

点検表示

異常履歴表示

<<<

異常時運転データ表示

<<<

異常時運転データ表示

<<<

異常時運転データ表示

<<<

定期点検レポート

<<<

戻る

操作を選択してください。

選択した6つの項目を自動更新して表示します。

[illegible]

異常発生日時・室内アドレス・異常コードを表示します。

消去 ボタンをタッチすると、異常履歴を消去します。

異常発生直前の運転データが表示されます。

[illegible]

異常発生直前の運転データが表示されます。

10. サービス・メンテ方法（つづき）

The figure consists of two side-by-side screenshots of a BIOS setup utility. The left screenshot shows the 'Specialized' menu with options: 'Specialized', 'Factory Default', 'CPU Reset', 'Initial Value', and 'Touch Panel Adjust'. The 'CPU Reset' option is highlighted. The right screenshot shows the 'Touch Panel Adjust' screen with options: 'Touch Panel Adjust', 'Initial Value', and 'Factory Default'. The 'Initial Value' option is highlighted. Both screens have a 'Back' button at the bottom.

選択した画面に移ります。

表示とタッチ位置が一致しない場合に調整します。
画面の指示にそって、[+] マーク中心をタッチしてください。
確定 で終了します。

④室内機容量表示	
室内機容量表示例	
室内機種別	容量
000	40
001	71
002	89
003	112
004	254
005	280
次ページ	戻る

リモコンに接続されている室内機
の容量を表示します。
7台以上接続の場合は、**次ページ**
以降に表示がでます。

